

令和6年度 特別支援教育課 研修講座のお知らせ

研修講座の概要の確認や
申込みはWebから!



お問合せ先: 青森県総合学校教育センター特別支援教育課

TEL 017-764-1993

メールアドレス tokubetsu-shien@asn.ed.jp

期日	講座名	担当からのコメント
前期 6/18(火) 後期 9/4(水)	D18 自立活動研修講座 (前期)(後期) 対象校種 / 小 / 中 / 高 / 特 / 幼・こ /	自立活動の指導は、特別支援教育の「要」です。今年度は、前期と後期の2日間で実施します。 前期は、「『自立活動の指導』のデザインと展開」(ジヤース教育新社)の著者である文教大学 北川 貴章 先生による講義・演習を通して、自立活動の指導の「基礎・基本」を学ぶとともに、幼児児童生徒の実態を基に自立活動の指導目標を設定する演習を行います。 後期の午前は、特別支援学校の中堅教諭等資質向上後期研修と合同で実施し、特別支援学校での自立活動の実践を知る機会とします。午後は、D18を受講された先生方の自立活動の実践を共有し、情報交換や課題解決に向けた協議を行います。 幼児児童生徒の実態把握から目標設定、授業実践までのプロセスを学びたい方は、是非、受講をご検討ください!
7/11(木)	D19 教育相談(特別支援教育)研修講座 対象校種 / 小 / 中 / 高 / 特 / 幼・こ /	横浜国立大学 神山 努 先生を講師にお迎えし、午前は、特別な配慮を必要とする幼児児童生徒や保護者との教育相談を進める上での大切な姿勢や心構えについてご講義いただきます。 また、午後は、子供の行動を正しく理解し、全ての子供たちを対象に、ポジティブな行動の視点で支援を考え、子供たちの望ましい行動を育てたり、問題が起こる前から組織的に取り組むことで、望ましくない行動を予防したりすることを目指す「ポジティブな行動支援(PBS; Positive Behavior Support)」について、演習を交えてご講義いただきます。
前期 7/23(火) 後期 ※9~12月に1回実施	D20 特別支援学級授業づくり研修講座 (前期)(後期) 対象校種 / 小 / 中 / / / /	特別支援学級担当2年目以降の先生方を対象に、特別支援学級における授業づくり(障害理解や特性に応じた指導法等)について研修します。 前期は、受講した先生方ご自身の悩みの解決に向けてセンターで講義や協議を行い、授業づくりのヒントを得ることを目指します。 後期は、指導主事が学校を訪問して授業を参観させていただき、その後、授業の振り返りを行います。そして、児童生徒の実態を踏まえて、授業改善の方策を一緒に考え、児童生徒の主体的な学びの実現を目指します。 ※なお、初めて特別支援学級を担当する方は、特別支援教育新担当教員研修講座(D16またはD17)を受講してください。
前期 7/30(火) 後期 ※9~11月に1回実施	D21 特別支援学校授業力アップ講座 【計画・実践・評価コース】 (前期)(後期) 対象校種 / / / / 特 / /	特別支援学校採用3年目以降の先生方を対象に、PDCAサイクルによる授業改善を行い、授業力アップを目指します。受講者のニーズに応じて、担当指導主事が実践をサポートします。 前期は、授業改善の具体的な進め方に関する講義や授業実践の課題の焦点化を図る演習を行います。また、具体的な授業改善の内容や方法について検討します。 後期は、受講者の希望する日程に合わせて、指導主事が学校を訪問し、授業を参観した後に、授業改善の方策を一緒に考えます。 【次のような先生方にオススメ!】 ○授業づくりで悩んでいる先生 ○実践研究にチャレンジしてみたい先生
前期 ※9~11月に1回実施 後期 12/4(水)	D22 特別支援学校授業力アップ講座 【実践・評価・改善コース】 (前期)(後期) 対象校種 / / / / 特 / /	特別支援学校採用3年目以降の先生方を対象に、PDCAサイクルによる授業改善を行い、授業力アップを目指します。受講者のニーズに応じて、担当指導主事が実践をサポートします。 前期は、受講者の希望する日程に合わせて、指導主事が学校を訪問し、授業を参観した後に、授業改善の方策を一緒に考えます。 後期は、授業実践のまとめ方に関する講義や授業記録を整理・分析する演習を行います。また、授業実践の成果と課題について、プレゼンテーションソフトでまとめます。 【次のような先生方にオススメ!】 ○普段の授業実践を実践研究としてまとめたいと考えている先生 ○研究会等での発表に向けて実践をまとめたいと考えている先生
8/28(水)	D23 特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座 対象校種 / 小 / 中 / / 特 / /	東北福祉大学 杉浦 徹 先生を講師に迎え、「できてうれしい気持ち」を育む特別支援教育におけるICTを活用した授業づくりのポイントについて、演習を交えながらご講義いただきます。また、アシスティブ・テクノロジーや教材・教具開発をご専門とされている杉浦先生から、教師もワクワクするような様々な教材(スイッチ教材、コミュニケーション支援ツール、自助具、使いやすい文房具等)の紹介があります。 午後は、特別支援学校の実践発表等を通して、受講者自身の授業における効果的なICT活用の方法を考え、明日からの授業改善に生かしていくことを目指します。

期日	講座名	担当からのコメント
10/ 9(水)	D24 通常の学級のユニバーサルデザイン 研修講座	通常の学級における子供たちの実態は多様化しており、「集団の中で、学びの多様性に応える授業とは？」を考えていく必要があります。その学習方略の一つとして、アメリカの非営利団体CASTが提唱した、学習者が主体的に学ぶことができるようにするための理論的な枠組みである「学びのユニバーサルデザイン(UDL; Universal Design for Learning)」が注目されています。本講座では、早稲田大学大学院 高橋 あつ子 先生を講師に迎え、「学びのユニバーサルデザイン」の視点による授業づくりについてご講義いただきます。午後は、実際に「学びのユニバーサルデザイン」による授業実践に取り組んでいる先生の実践発表があります。児童生徒の多様な学び方を保証する「学びのユニバーサルデザイン」の視点による授業づくりについて、ご一緒に考えてみませんか？
	対象校種 / 小 / 中 / 高 / 特 / /	
10/25(金)	D25 読み書きに困難のある児童生徒への 指導・支援研修講座	宮城学院女子大学 梅田 真理 先生を講師に迎え、「読み書きに困難のある児童生徒の学び方を考え支援する」というテーマで、演習を交えながらご講義いただきます。講義では、読み書きの困難の背景要因等について解説していただき、読み書きの困難さに対する支援のポイントについて学びます。また、午後の講義・演習「読み書きの困難さを補うタブレットPCの活用方法」では、読み書きに困難のある児童生徒が自分に合った学び方で学ぶことができるよう、代替手段としてタブレットPCを活用した学び方を中心に解説します。
	対象校種 / 小 / 中 / 高 / / /	
11/ 5(火)	D26 発達支援と教材教具研修講座	淑徳大学 池畑 美恵子 先生を講師に迎え、障害のある幼児児童生徒の初期の発達段階に応じた支援方法や発達を促す教材教具の活用について演習を交えながらご講義いただきます。また、発達初期から文字・数学習までの教材を多数展示しますので、実際に教材に触れることができます。午後の講義・演習「発達を促す授業の検討」では、講師の講義を踏まえて、教材教具を活用した授業について実際に考え、受講者同士でシェアリングします。発達初期のお子さんへの支援、教材作りについて学びたい方は、是非、受講をご検討下さい！
	対象校種 / 小 / / / 特 / 幼・こ /	

令和5年度受講者の声(アンケートより)

実際に授業を見ていただく機会があることで、自分の授業を振り返られるので、すごく貴重な時間だと思います。何がよかったのか、何を改善すべきなのかが明確になりました。

——特別支援学級授業づくり研修講座

気持ちが楽になりました。大事なことは一人で抱え込まず、今回のように現状(授業)を見ていただき、様々な意見やアドバイスを受け入れていくことだと感じました。

——特別支援学級授業づくり研修講座



授業改善した点やそれ以外の授業の展開等について助言・指導いただいて分かりやすかったです。また、すぐに取り組んだり変更したりできることを提案していただいたので実践してみたいなという気持ちになりました。

——特別支援学校授業力アップ講座

実際に実践した授業について一通りまとめることで、まとめ方を学ぶ他に、授業や支援を振り返ることができる良い機会でした。「もう少しやってみたい!」という気持ちで取り組むことができ、達成感がありました。

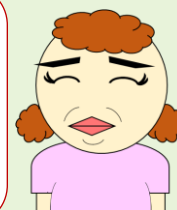
——特別支援学校授業力アップ講座

子供たちと関わってきたなかで、目に見える課題や行動問題を改善するための指導にばかり目が向き、目の前にいる子供の発達はどうか、という視点にあまり目を向けることができなかつたかと改めて気付かされました。担当する児童が今どの発達段階なのか見極めて、教材作りをし、指導に生かしていきたいです。

——発達支援と教材教具研修講座

生徒の問題行動に目がいきがちでしたが、生徒自身がどう考えているのか、思いや悩みに寄り添い、気持ちを「翻訳」という立場で関わっていくことが大切であると分かりました。

——通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座



面談や相談だけではなく、出会った際には「また話したい。」と思っていただけるように、保護者の歴史から学び、共に考え、聴く姿勢を大切にしていきたいと思いました。

——教育相談(特別支援教育)研修講座

ICTを活用するためにどんな授業をしていけばよいのかに考えがいきがちですが、子供の気持ちを育てるという大前提を忘れてはいけないと改めて思うことができました。その気持ちを育てる方法の選択肢の一つとして、ICTを学習に活用していきたいです。

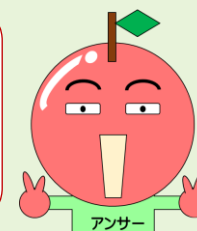
——特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座

指導すべき課題を挙げる方法を、演習を通して学ぶことができ、大変参考になりました。先入観を持たず、事実から解決策や対応策を導いていくことの大切さを現場で生かしていきたい。

——自立活動研修講座

来週から実践してみたいことがたくさんありました。子供が何につまずいているのが気付く力をもっと付けたいと思いました。教員として生徒を見る目を変えなければならないと強く思いました。

——読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座



アンサー